



平成 23 年 6 月
第 74 号
編集:小玉

サンショウにゆうす

(発行・発行日)2011 年6月6日

秋田市山王沼田町 6-29

カルディア山王 1 階

TEL: 874-7441

高齢者の方々にはお風呂が大好きという人がたくさんいます。施設浴には施設浴の特徴が、自宅のお風呂には自宅のお風呂の特徴があります。個々のケアプランの中でどちらがよりよいか考えてみました。

🔥 自宅入浴の利点

■落ち着きます

入浴は清潔を保つことだけが目的ではありません。精神的なくつろぎには、自宅のお風呂の方が落ち着くのではないのでしょうか

■生活時間で入浴できます

今までの生活と同じ時間にお風呂に入れます。夜寝る前にはいって、ぐっすり眠るといようなリズムを作れます。

■パーソナルケアです

他人に裸を見られたり、触られたりすることに躊躇する人もいます。家族の介助で入浴することも可能になります。

■頻度高く入浴します

介護力が整えば、頻度高く入浴することができます。

🔥 施設入浴の利点

■刺激になります

外出の機会になりますし、他人と接触するチャンスでもあります。閉じこもりがちな場合には、よいチャンスです。

■家族が解放されます

確実に家族は介護から解放されます。家族がゆっくりできる時間は大切です。

■身体機能の変化に対応できます

いろいろな入浴設備が整っていますから、身体機能の変化しても直ちに対応できます。自宅のお風呂では身体機能の変化にもなって環境の整備などが必要になります。



入浴は清潔を保つという事だけではなく、1日の終わりにゆっくりと体を休め、精神的にもリラックスできる時間帯です。一方、入浴という動作は多くの危険を伴う動作でもあります。

物理的な意味だけを考えてみても

- 滑りやすい環境である
- 裸であることから手がかりがなくなる
- 段差が多い
- お湯という浮力が働き、おぼれる可能性のある環境である。

さらに、入浴動作を考える場合には

- 福祉用具を導入する (強調)
- 身体の動かし方を考える
- 介助のしかたを考える
- 環境を整える 等、4 要素から考えていきます。すべてが相互に関連しあっていますので、いろいろ試したり、シュミレーションをしたりしながら考えていきます。また、入浴動作は移動・脱衣から始まり、洗体、浴槽への出入りなど、一連の流れになります。これらすべての流れが解決できてはじめて安心して入浴することが出来るようになります。

介護サービス情報の裏話

もともと事業者から評価が低かった上記サービスだが、24年度から実施を予定している情報を既に国へ移行する事にした自治体が約30件ありましたが、サーバーの不具合から現在閲覧出来ないのが約10自治体ほどあるが、4月から休止しているわりには苦情(見れなくて困る等)や問い合わせは1件も無い! 皮肉にも利用が少ない事が幸いした形だ。(悲しい…)

毎年好評(と思っております。)うちの配布!

皆様大変申し訳ございませんが、今年は「うちわ」の購入金額分を義援金として寄付 **どうもすみません** させていただこうと思ひまして、お配りする事ができません! 何卒ご理解の上宜しくお願い致します。



当社の地震災害義援金 (5 月) の取り組み
40,000 円 (累計 92,000 円)
住改の売上の一部・元費削減から捻出しました